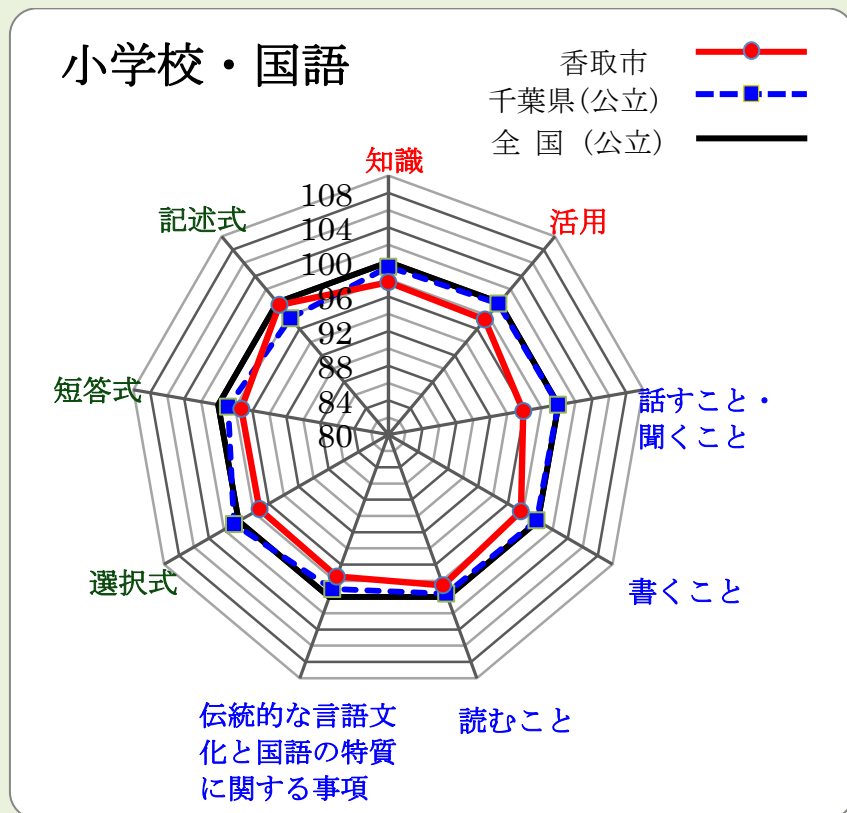


(2) 教科についての傾向と課題

※全国（公立）の平均正答率を100として、千葉県（公立）、香取市の平均正答率を相対的に表した値のグラフです。

小学校の傾向と課題



「知識」「活用」ともに全国平均を下回っています。

領域別では、読むことが県平均と同程度でしたが、話すこと・聞くことが全国平均より低く、昨年から継続して、話し手の目的や意図を捉える設問に課題が見られます。

問題形式では、記述式が全国平均と同程度で、昨年と比較して改善が見られました。

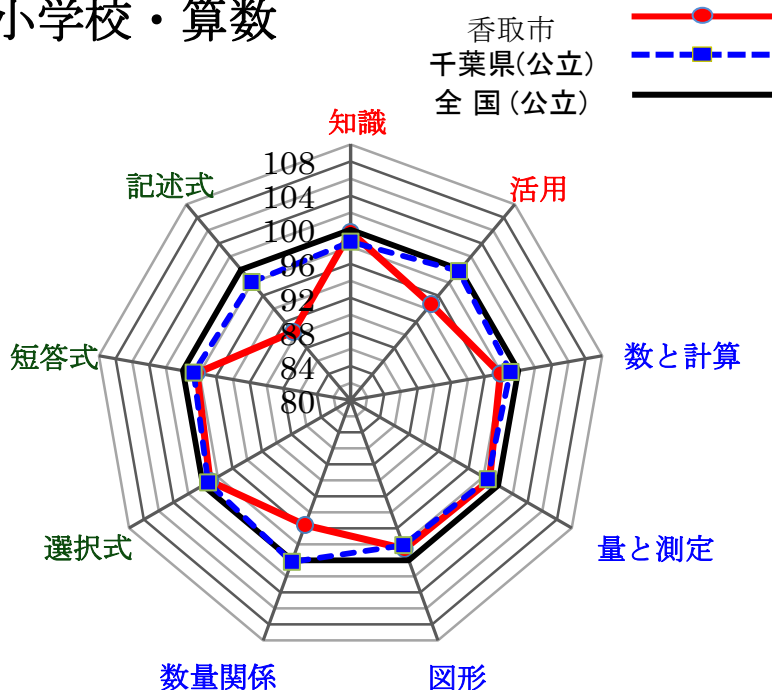
課題が見られた主な問題

- 国語A 8-1 「りんご」をローマ字で書く 香取市 44.5% (全国-8.7)
- 国語A 8-2 「あさって」をローマ字で書く 香取市 34.9% (全国-6.9)
- 国語A 8-3 「h y a k u」を平仮名で書く 香取市 43.0% (全国-7.7)
- 国語B 1-3 【インタビューの様子】から質問の意図を捉える 香取市 45.4% (全国-5.7)
- 国語B 2-1 グラフを基に分かったことを的確に書く 香取市 37.8% (全国-5.6)

力を入れたい学習

- 児童が日常使う言葉を取り上げ、清音だけでなく濁音、促音、拗音等のローマ字を読んだり書いたりする。
- 話し手の目的や意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる。
- 目的や意図に応じ、図表やグラフなどを用いて自分の考えが伝わるように書く。

小学校・算数



「知識」は全国平均と同程度ですが、「活用」では、特に記述式が昨年と同様に全国平均を下回り、継続した課題となっています。

領域別では、すべての領域で、全国平均より低く、特に数量関係を読みとり立式する等の問題で課題が見られました。

課題が見られた主な問題

- 算数A 2 (3) $18 \div 0.9$ を計算する。香取市 73.3% (全国-4.4)
- 算数A 9 (1) 「Aさん」の前に10人、後ろに19人並んでいることを基に、列に並んでいる全体の人数を求める式と答えを書く。香取市 75.5% (全国-4.7)
- 算数B 1 (2) 正方形の縦の長さを2cm短くし、横の長さを2cm長くすると面積が 4cm^2 小さくなることの説明を書く。香取市 40.1% (全国-5.1)
- 算数B 2 (1) ハードル間が5mのとき、スタート地点から4台目のハードルを、巻き尺の何mのところのところに置けばよいか求める式と答えを書く。香取市 45.1% (全国-5.4)
- 算数B 3 (1) 問題文にある数値を用いた乗法や除法の式が、それぞれ何を調べるための式かを選択肢から求める。香取市 59.0% (全国-3.6)

力を入れたい学習

- 計算結果の見積りや確かめの習慣を身に付ける。除法の性質を生かして整数の除法に置き換えたり、筆算の際に小数点を右に1桁動かすことが10倍することを確認したりしながら確実に理解できるようにする。
- 場面を式に表すために、簡単な場合で考えたり、図などに表して捉え直したりして求めることができるようにする。
- 言葉、図、式、操作などに関連付けて説明する機会を設け、過不足がないか確かめ合う。
- 日常生活においてもものを作る場面を想定し、材料が足りているかどうかを判断したり、実際に図を書くなどの具体的な操作と結び付けて確実に理解できるようにする。